


安全データシート

改訂日:2022年3月31日
Rev.2

1 化学品及び会社情報

【化学品の名称】
 製品名（製品番号） : マイクロプロテインキャリブレータ (445930)
 シリーズ : シンクロンシステム
 【提供者の情報】
 会社名 : ベックマン・コールター株式会社
 住所 : 〒135-0063 東京都江東区有明三丁目5番7号 TOC有明ウエストタワー
 担当部門 : 品質・薬事統括部門
 電話番号 : 0120-566-730

2 危険有害性の要約（化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載）

GHS 分類 : 急性毒性（経口）区分4
 GHS ラベル要素
 絵表示又はシンボル 

注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : H302 飲み込むと有害
 注意書き
 【安全対策】 : P264 取扱後は手をよく洗うこと
 : P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと
 【応急措置】 : P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること
 : P330 口をすすぐこと
 【保管】 : 7項の「取扱い及び保管上の注意」を参照すること。
 【廃棄】 : P501 地域／国の規制に従って内容物／容器を廃棄すること

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物
 成分情報

| 構成試薬名 | 化学名 | 化学式 CAS 番号 | 含有量 | 官報公示 整理番号 |
|----------------------|-----------|--|--------|--------------|
| マイクロプロテイン キャリブレータ | エチレングリコール | C ₂ H ₆ O ₂ 107-21-1 | 30~40% | 2-230 |

4 応急措置

吸入した場合 : 被災者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。
 目に入った場合 : もし本品が目に入った場合、緩やかな水道水で15分以上まぶたを開けて目を洗ってください。痛みや刺激が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
 皮膚についた場合 : 皮膚に触れた場合、大量の水で15分以上洗い流してください。痛みや刺激が生じた場合には医師の手当てを受けてください。
 飲み込んだ場合 : 摂取した場合は水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。

安全データシート

マイクロプロテインキャリブレータ
製品番号: 445930

Rev.2

5 火災時の措置

可燃性特質 : 不燃性水溶液
消火剤 : 火元の周囲に適した消化剤を使用してください。

6 漏出時の措置

作業員の注意 : 本品はヒト由来物質を含有しています。取り扱う際には、感染の危険性があるものとして充分注意してください。
流出及び漏出時の措置 : こぼした場合は漂白剤を水で 10 倍希釈した溶液をしみ込ませた布等で拭き取ってください。使用した布等は感染性廃棄物として適切に処理してください。
環境予防措置 : 漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項 : 本品は感染の危険性があるものとして取り扱ってください。
保管上の注意事項 : 禁忌物質から離して保管してください。品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。

8 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 換気の良い場所で使用してください。
呼吸用保護具 : 通常の使用条件では、必要ありません。
保護眼鏡 : 目に入らないように保護眼鏡の使用をお勧めします。
保護手袋／保護衣 : 皮膚の防護のため、不浸透性手袋の着用をお勧めします。

9 物理的及び化学的性質

| | | | |
|---------|--------------|---------------|--------|
| 物理状態 | : 液体 | 融点・凝固点 | : 情報なし |
| 色 | : 無色 | 沸点又は初留点及び沸点範囲 | : 情報なし |
| 透明度 | : 透明 | 溶解度 | |
| 臭い | : 無臭 | 水 | : 混和 |
| pH | : 6.8~7.2 | 有機溶媒 | : 情報なし |
| 密度及び／又は | : ≈1.06@20°C | | |
| 相対密度 | | | |

10 安定性及び反応性

安定性 : 常温常圧では安定です。
禁忌物質 : 強酸化剤、強酸、強塩基
分解による危険有害物質の生成 : 重大な危険を引き起こす分解生成物は本品には含まれていません。
避けるべき条件 : 不適合な物質との接触を避けてください。

安全データシート

マイクロプロテインキャリブレータ
製品番号: 445930

Rev.2

11 有害性情報

| | |
|--------------|--|
| 危険有害成分の毒性データ | |
| エチレングリコール | : 経口 ラット LD50 4,000 mg/kg、経皮 ラビット LD50 9,530 µL/kg |
| 被曝の主要経路 | : 吸引、誤飲及び目／皮膚との接触が考えられます。 |
| 急性暴露による潜在的影響 | : エチルグリコールへの暴露は、目や気道を刺激することがあります。噴霧の吸引や皮膚からの吸収は、中枢神経の機能低下、摂取した場合は中枢神経の機能低下、腎不全、心不全、呼吸停止を引き起こし、また死亡することもあります。 |
| 慢性暴露による潜在的影響 | : 長期間又は繰り返しエチレングリコールに被曝していると、軽い炎症及び中枢神経系低下を起こし、症状には咽の炎症、嗜眠状態、頭痛及び背痛等があります。皮膚又は目に触れると赤い落屑性皮膚や炎症性の目をもった、皮膚炎や結膜炎を起こすことがあります。動物試験では少量の摂取を繰り返すと重度の腎臓障害を起こすことが分かっています。 |
| 発癌性 | : 発癌物質としての報告はありません。 |
| その他の影響 | : 動物実験では、突然変異誘発性、催奇形性、生殖影響の可能性が示されています。 |
| 暴露により悪化する症状 | : 中枢神経系、心臓血管、及び心臓障害のある個人が本品に接触することによりこれらの状態が悪化する場合があります。 |

12 環境影響情報

| | |
|-----------|---|
| 環境毒性 | |
| エチレングリコール | : ニジマス ; 96 時間 LC50 41,000 mg/L、 ニジマス ; 96 時間 LC50 40,761 mg/L (静的)、 ニジマス ; 96 時間 LC50 14~18 mL/L (静的)、 ブルーギル (魚類) ; 96 時間 LC50 27,540 mg/L (静的)、 ファットヘッドミノー (魚類) ; 96 時間 LC50 40,000~60,000 mg/L (静的)、 アクアマリン・ブルーグラス・グッピー ; 96 時間 LC50 16,000 mg/L (静的) |
| 生分解性 | : 情報なし |
| 生体蓄積性 | : 情報なし |
| 移動性 | : 情報なし |
| 他の副作用 | : 情報なし |

13 廃棄上の注意

| | |
|-----|--|
| 廃棄物 | : 本品はヒト由来物質を含有しているため、感染の危険性がある物質として廃棄してください。 |
|-----|--|

14 輸送上の注意 (化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載)

| | |
|--------|--|
| 品名 | : エチレングリコール |
| 国連番号 | : 非該当 |
| 国連分類 | : 非該当 |
| 海洋汚染物質 | : 非該当 |
| 注意事項 | : 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に。直射日光を避ける。 |

安全データシート

マイクロプロテインキャリブレータ
製品番号: 445930

Rev.2

15 適用法令

| | |
|-----------------------|--|
| 毒物及び劇物取締法 | : 非該当 |
| 労働安全衛生法 | : 名称等を表示すべき有害物（法第 57 条、施行令第 18 条別表第 9、政令番号第 75 号）、 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9、政令番号第 75 号） |
| 化学物質管理促進法 （PRTR 法） | : 非該当 |
| 大気汚染防止法 | : 非該当 |
| 水質汚濁防止法 | : 非該当 |
| 土壌汚染対策法 | : 非該当 |

16 その他の情報

引用文献

NITE 化学物質総合情報提供システム http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
厚生労働省 職場のあんぜんサイト
http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds_label/label_howmade.html
BECKMAN COULTER 安全性データシート

改訂日

2022 年 3 月 31 日（作成日：2011 年 11 月 1 日）

注意

ベックマン・コールター社はここに記載した内容について有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性あるいは通用性を保証、もしくは明言するものではありません。当社はこの内容又は製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任を負うものではありません。また、危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則に規制されることがあります。
詳細については最寄のベックマン・コールター株式会社営業所までお問い合わせください。